

はだのキッズチャレンジ体操競技会

チャレンジの部 規則

2024 年度版

神奈川県ジュニア体操競技選手権大会Dクラス規則 準拠
(一部改変)

- 男女共通 タンブリング・とび箱
- 全種目男女共通の減点表

タンブリング（男女共通）

1 演技面

約17mのタンブリングバーンの上とする。

2 得点の構成

a) 要素 1.5（5要素）

b) 構成 1.5

次の(1)～(5)を満たしてください。

- (1)前方系の回転運動
- (2)後方系の回転運動
- (3)側方系の回転運動
- (4)(1)～(3)を1往復で行う事
- (5)全体がバランスよく配分されている事

※ 注意 体操系（ジャンプ、ターン、バランス、開脚座）等は、評価の対象外となるので組み入れないこと。

c) 実施 6.0

演技実施の評価

d) 加点 1.0

(1)美しさ、大きさ、柔軟性に対する加点（最大1.0まで）

3 減点

a) 不足要素1つにつき -0.3

※ 1つの技について、2回まで難度を数える。

b) 構成要素不足1つにつき -0.3

※ (1)～(5)が実施されなければならない。

体操系を実施した場合、最終得点から -0.3

c) 演技時間の超過（演技時間45秒） -0.5

※演技は45秒以内（35秒と45秒経過をベルで合図する）。

d) 全種目共通の減点表参照（別紙）

4 その他の留意点

・各難度の連続実施についての格上げはない。

5 要素基準

・前転 ・後転 ・前転開脚 ・後転開脚 ・前転伸膝 ・後転伸膝・前方倒立回転
・後方倒立回転 ・側転 ・倒立前転 ・とびこみ前転 ・後転倒立・伸肘倒立・浮き腰から倒立
も要素として認める

とび箱（男女共通）

- 1 器具サイズ 男女とも、縦向き横向きどちらでも可
 小学1～3年生 小学生用とび箱6～7段（約80～90センチ）
 小学4～6年生 小学生用とび箱7～8段（約90～100センチ）
 中学生 中学生用とび箱7段（約110センチ）

2 価値点

跳躍名	価値点
台上前転とび	8.0
開脚とび	8.4
閉脚とび	8.4
前転とび	9.5
側転とび(ツカハラの入り含む)	9.5
前転とび(1／2ヒネリ以上)	9.7
上記以外のとび方で難度が上の場合	一律9.7

- 3 加点 0.3まで
 ・姿勢の美しさ
 ・スピード
 ・安定性
 ・雄大性 などに対して

- 4 演技 2回跳んで良い方の得点

- 5 減点 全種目の減点表に基づく

※着地についてはゾーン減点無し

全種目男女共通の減点表

欠点	減点
演技全体を通して	
腕、脚の曲がり	0.2まで
脚の開き	0.1
伸身、かかえ込み、屈身姿勢が不十分	0.1
柔軟性に欠ける	0.2まで
正確さに欠ける	0.1
スピード、迫力、リズムに欠ける	0.1
着地での欠点（終末技を含むすべての技）	
平均を保つための余分な上体の動き	各0.1
余分なステップ	各0.1（0.5まで）
深いしゃがみ立ち	各0.2
マット上や器械に手をつく	各0.2
マット上や器械に尻をつく	各0.3
落下	各0.3

補助行為について

男女とも演技中の補助行為について次の通りとする。

とび箱

前半に補助行為があった場合→0.0

後半に危険を回避するための補助行為があった場合→最終得点から1.0の減点

とび箱以外の全種目

補助行為のあった技に対しての評価はない（要素なし）。
また、減点もない。